# 血まみれの決闘（1957）

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ　青春　スポーツ
**製作国** 日本
**色彩** B&W
**時間** 89分
**初公開日** 1957/08/28

**【解説】**
熊生三郎の原案をもとに「三十六人の乗客」の瀬川昌治がシナリオを執筆し「大学の石松　女群突破」の小石栄一がメガホンをとったボクシング映画。撮影の佐藤三郎と音楽の飯田三郎も同じく「大学の石松　女群突破」に引き続き参加している。高倉健が初めてボクサー役を演じた。
ボクシングのチャンピオンになるべく上京した早田と牛島は、もぐりのダフ屋などで生計を立てながら、田村拳闘クラブに入会しようと何度も足を運んでいた。今日もクラブを訪れていた二人の前に、倶楽部所属の森山選手が酔っぱらって現れ牛島にからみ始めた。牛島は見事なアッパーで森山をノックアウト、田村は牛島をその夜の試合に出場させ、対戦相手から勝利を得てしまう。早田は選手をあきらめマネージャーに転身すると、いやがる牛島を説き伏せ田村拳闘クラブと契約させるのだった。順調に勝ち進む牛島だったが、飲み屋で働くみち子との結婚生活を願い、契約終了と同時に引退しようと考える。そのことを知った早田は強引に再契約を結び、さらにみち子を田舎に返してしまった。

**【クレジット】**
**監督** 小石栄一
**企画** 根津昇
本田延三郎
**原案** 熊生三郎
**脚本** 瀬川昌治
**撮影** 佐藤三郎
**美術** 中村修一郎
**音楽** 飯田三郎
**出演** 高倉健
中村雅子
岡田英次　Eiji Okada
加藤嘉
花沢徳衛
浦里はるみ
須藤健
木村功

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.